



第3次 伊豆の国市総合計画 前期基本計画

2026年度 》 2029年度

IZUNOKUNI CITY MASTER PLAN

概要版



伊豆の国市



総合計画とは

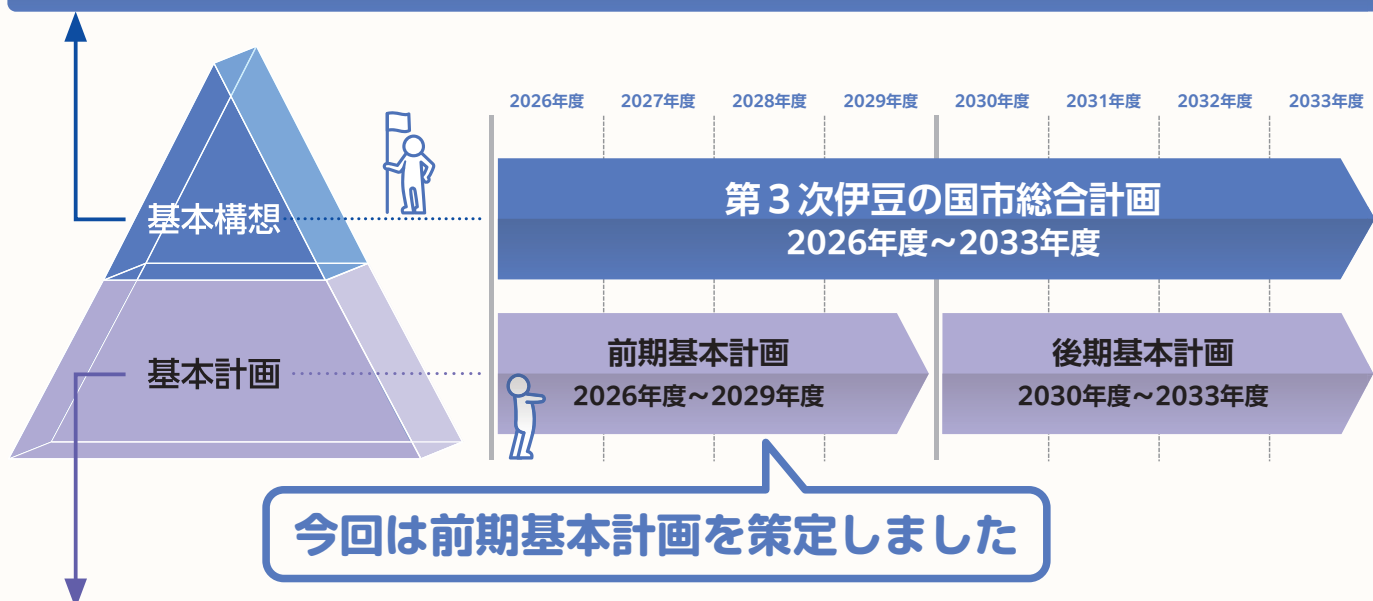
総合計画は、今後の市のまちづくりのあるべき姿と進むべき方向性を示す、市の最上位計画です。将来像の実現を目指し、市民や民間団体、行政などが協働してまちづくりに取り組む際の指針となるものです。



計画の構成と期間

総合計画は、基本構想と基本計画で構成します。

本市の目指す将来像やまちづくりの基本理念、基本方針等を示すもの



基本構想を実現するための主な施策を示すもの

将来像

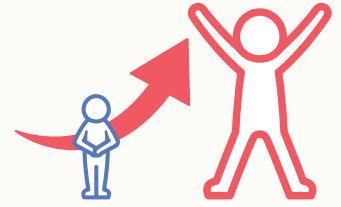
歴史が息づき、未来にわたり

誰もが幸せに暮らせるまち 伊豆の国

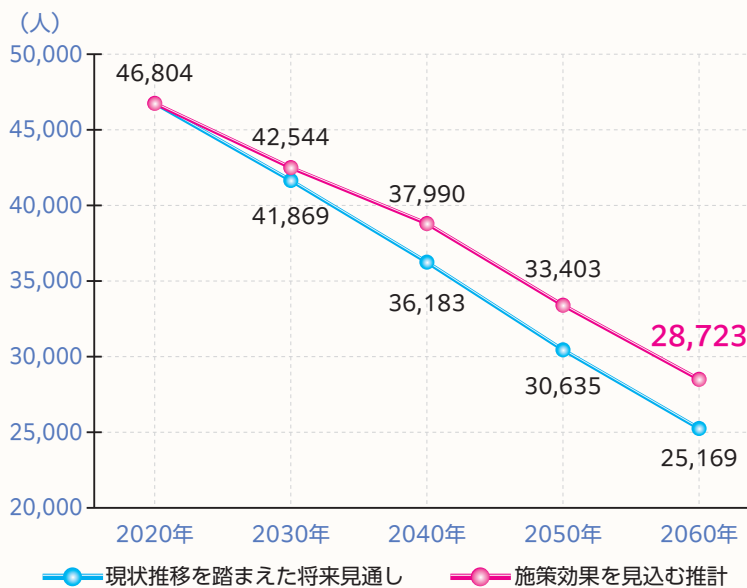
韮山反射炉をはじめとする歴史資産、狩野川や富士山を望む自然景観、温泉、農産物、交通アクセスなどの地域資源を守り、磨き上げ、活かしながら、「歴史が息づき、未来にわたり誰もが幸せに暮らせるまち 伊豆の国」の実現を目指します。

伊豆の国市を取り巻く環境と将来人口の見通し

本市の人口は減少傾向が続いており、現状のまま推移した場合、2060年には25,169人まで減少する見通しです。一方で、出生率の回復や若年層の転入・転出の改善など、各種施策の効果を見込み、2060年の人口28,723人を目標とします。人口減少をできる限り抑制するとともに、人口減少社会に対応できるまちの仕組みを整えることが重要です。



人口の長期的な見通し



伊豆の国市まち・ひと・しごと創生長期人口ビジョン(令和7年3月改訂)を基に作成

2060年人口目標

28,723人

現状推移 **25,169人**

差 **+3,553人**

人口減少を抑制し、人口減少社会に対応できるまちの仕組みを整えます。

※人口推計の値は小数点以下を含んでおり、表示値は四捨五入しているため、表示された数値同士の差と一致しない場合があります。

伊豆の国市を取り巻く主な環境変化

A 人口減少・少子化・超高齢化



出生数の減少、生産年齢人口の減少、高齢化の進行により、地域の担い手不足、医療・介護需要の増加、地域コミュニティや公共交通の維持が課題となっています。

B 自然災害・気候変動



台風、豪雨、地震などの災害リスクが高まっています。防災・減災、治水対策、地域防災力の向上に加え、脱炭素社会の実現に向けた取組が求められています。

C 地域経済・担い手不足



観光・飲食・宿泊需要は回復傾向にある一方、物価高騰、人手不足、中小企業・小規模事業者の後継者不足など、地域経済を支える基盤に課題が生じています。

D インフラ・公共施設の老朽化



道路、橋りょう、上下水道、公共施設などの老朽化が進み、維持管理・更新費用の増大が見込まれます。人口規模や財政状況を踏まえた計画的な管理が必要です。

E デジタル化・社会の変化



AIやIoTなどの技術が急速に進展し、行政サービスや地域産業のあり方も変化しています。利便性向上や業務効率化を進める一方で、デジタルに不慣れな人への配慮も必要です。

これからのまちづくり

人口減少や少子化・超高齢化の進行、自然災害リスクの増大、地域経済の変化、気候変動、インフラの老朽化、デジタル技術の進化など、伊豆の国市を取り巻く環境は大きく変化しています。第3次総合計画では、こうした変化に対応しながら、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めていきます。



4つの基本目標 実現のための 主な政策

基本構想を踏まえた施策の基本的方向や体系を示す「基本計画」で掲げる主な政策を紹介します。

1 こどもも大人も、豊かに学び、 自分らしく健やかに暮らせるまち

子育て・教育から健康・医療まで、
すべての世代が学び、
健やかに暮らせる環境を整えます。

- 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援
- こども・若者の居場所づくりと相談支援の充実
- 学び、歴史文化、スポーツに親しめる環境づくり
- 健康づくりの推進と地域医療体制の確保

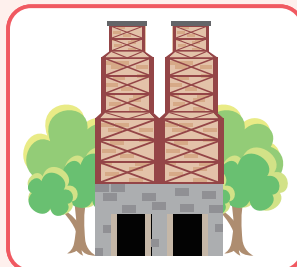
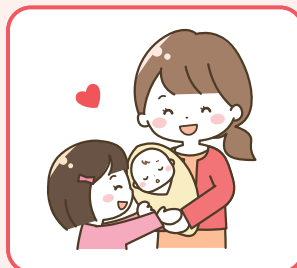
#子育て

#教育

#こども・若者

#保健・医療

#生涯学習・歴史文化芸術・スポーツ



2 地域で互いに支え合い、誰もが 安全で安心して住み続けられるまち

福祉の充実と防災・防犯の強化により、
誰もが安心して暮らせる地域づくりを
進めます。

- 地域福祉と包括的な相談支援体制の充実
- 高齢者や障がいのある人を支える福祉の推進
- 自助・共助による防災力の向上と災害対策の強化
- 防犯、交通安全、消費者安全の確保

#地域福祉

#包括的支援

#防災・減災

#市民安全



3 経済が循環し、にぎわいや交流が増え、 市民一人ひとりが活躍するまち

商工業・農業・観光の振興と
市民活動の支援で、活力とにぎわいの
あるまちを目指します。

- 地域経済を支える商工業・雇用の支援
- 持続可能で収益性の高い農業の推進
- 歴史資源や地域の魅力を活かした観光振興
- 市民活動、多文化共生、地域で活躍できる
環境づくり

#観光・シティプロモーション

#商工・雇用

#農業

#市民活躍



4 ひとと自然が共生し、 持続可能で豊かな暮らしができるまち

脱炭素や循環型社会の推進、
生活基盤の整備により、
持続可能な暮らしを支えます。

- 脱炭素社会の実現と環境負荷の少ない暮らしの
推進
- ごみ減量と循環型社会の推進
- 上下水道など生活基盤の計画的な整備・更新
- 公共交通やまちなみの整備による快適な生活環
境づくり

#自然・生活環境

#循環型社会

#水環境

#まちなみ形成

#交通・道路



横断的視点

SDGs・DX・GXを横断的視点として各政策に反映します。



SDGs

持続可能な開発目標



DX

デジタルトランスフォーメーション



GX

グリーントランスフォーメーション

第3次伊豆の国市総合計画前期基本計画 体系図

基本構想

将来像

歴史が息づき、未来にわたり誰もが幸せに暮らせるまち
伊豆の国

基本目標

1

こどもも大人も、豊かに学び、
自分らしく健やかに
暮らせるまち

2

地域で互いに支え合い、
誰もが安全で安心して
住み続けられるまち

3

経済が循環し、
にぎわいや交流が増え、
市民一人ひとりが活躍するまち

4

ひとと自然が共生し、
持続可能で豊かな
暮らしができるまち

前期基本計画

政策分野

1 子育て分野

2 こども・若者分野

3 教育分野

4 生涯学習・歴史文化芸術・スポーツ分野

5 保健・医療分野

1 地域福祉分野

2 包括的支援分野

3 防災・減災分野

4 市民安全分野

1 商工・雇用分野

2 農業分野

3 観光・シティプロモーション分野

4 市民活躍分野

1 自然・生活環境分野

2 循環型社会分野

3 水環境分野

4 まちなみ形成分野

5 交通・道路分野

主要な政策

政策1 妊娠・出産や親子の健康づくりを支援します

政策2 地域ぐるみで子育てをサポートする体制を充実します

政策3 子育ての負担を軽減する環境づくりを支援します

政策1 こども・若者の豊かな心や社会性を育みます

政策2 特別なニーズをもつこども・若者への支援を推進します

政策3 こども・若者が安心して自分らしく成長できるよう支援します

政策1 自ら学び、未来を切り拓くことができるこどもを育成します

政策2 地域とともにある学校づくりを推進します

政策3 保育・教育環境づくりを推進します

政策1 生涯にわたる学びを支援します

政策2 歴史・文化・芸術を保存し、継承します

政策3 誰もがスポーツを楽しめるまちづくりを推進します

政策1 生涯を通じた健康づくりを推進します

政策2 病気の早期発見・治療を進め、健康管理を支援します

政策3 健やかに暮らし続けるための地域医療を提供します

政策1 地域で助け合うひとを育成します

政策2 地域で支え合う仕組みづくりを推進します

政策1 健康長寿や高齢者福祉を推進します

政策2 障がい福祉を推進します

政策3 困難を抱える人への支援を充実します

政策1 自らの安全を自らで守る「自助」を推進します

政策2 地域で互いに助け合う「共助」を推進します

政策3 危機管理体制や災害対策を強化します（公助）

政策1 犯罪に強いまちづくりを推進します

政策2 交通事故 0 に向けた取組を推進します

政策3 安全な消費生活の確保に取り組みます

政策1 中小企業・小規模事業者の経営発展を支援します

政策2 イノベーションの創出を支援します

政策3 多様な人材が活躍できる就労環境の支援に取り組みます

政策1 効率的で安定的な農業経営の確保や担い手の育成に取り組みます

政策2 人と環境にやさしい農業を推進します

政策3 活力ある農山村づくりを推進します

政策1 地域資源を磨き上げ、いずのくにの魅力を最大限に活かした観光を推進します

政策2 国内外との交流や関わりづくりによるまちのにぎわいづくりを推進します

政策3 住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを推進します

政策1 自治会による持続可能な地域づくりを推進します

政策2 市民主体のまちづくりや地域を盛り上げる取組を支援します

政策3 多文化共生を推進します

政策1 脱炭素社会の実現に向けた取組を加速させます

政策2 ひとと自然が共生できるまちづくりを推進します

政策3 住みよい生活環境の確保に取り組みます

政策1 ごみのさらなる減量に向けた3R を推進します

政策2 環境負荷の少ない適正なごみ処理に取り組みます

政策1 安全でおいしい水の持続的な供給を図ります

政策2 排水の適正な処理に取り組みます

政策1 コンパクトなまちづくりに向けた土地利用を推進します

政策2 いずのくにの魅力あふれる景観の形成を推進します

政策3 住みやすく、にぎわいがあふれるまちなかの形成を推進します

政策4 空き家や空き地等の適切な管理や利活用を推進します

政策1 市民主体による交通手段の構築を推進します

政策2 持続可能な公共交通の整備を推進します

政策3 みんなにやさしく安全な道路環境を整備します

横断的視点



SDGs



DX

（デジタルトランス
フォーメーション）



GX

（グリーントランス
フォーメーション）



第3次
伊豆の国市総合計画
前期基本計画 概要版

令和8年3月 策定

令和8年7月 発行

伊豆の国市 企画財政部 政策企画課

〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1

電話 055-948-1413

FAX 055-948-2915

E-mail kikaku@city.izunokuni.shizuoka.jp